



高時小だより

<教育理念>

— 高く・強く・美しく —

長浜市立高時小学校

【令和3年10月1日発行NO. 6】

HP : <http://takatoki-es.nagahama.ed.jp/wordpress/>

「かつ」こと

校長 宮野 武史

今年の夏休みはオリンピック・パラリンピックの話題で持ちきりでした。夏休みだったおかげで、例年以上にたくさんの種目をテレビ観戦することができました。競技をされる姿は、私たちに感動を与えてくれるものばかりだったと思います。参考までに、滋賀県出身や滋賀県を拠点に活動している選手が何人ぐらいおられるのか調べてみたところ、オリンピックでは10種目16人おられました。パラリンピックでは6種目12人おられました。思ったよりたくさんの選手がおられたことに驚きました。私事になりますが、今回のオリンピックは、同級生や知人のお子さん（お会いしたことはありませんが）が出場されていたので、今まで以上に応援に熱が入りました。



勝者がいれば敗者がいる勝負の世界ですが、子どもたちの身の回りでも「かつ」という言葉がよく聞かれます。ところで、「かつ」という言葉には2種類の漢字が使われます。「勝つ」は「他人との競争にかつ」こと、そして「克つ」は「自分との競争にかつ」ことです。「克服」や「克己」と使われていますね。小学生の子どもたちに求めたいのは「克つ」の方ですね。2学期は運動会、マラソン大会が待っています。当日の順位ももちろん大切ですが、その日に向けてどのような積み重ねをしてきたかの評価もお願いします。今はまず、「自分が決めたことをやりきれるか」が大事な勝負事ですよ。子どもたちにさせたいことは山ほどありますが、まず「あなたは何をしようとしているの？」と問いかけてあげて、行動に移させてください。

中学生になり、部活動や進路決定など他人に勝つことが求められる場面が増えて来ると、自分の思い通りの結果が現れてこない時、子どもたちは無力感を感じることもよくあります。そんな子どもたちに向けて、中学校で勤務していた時の同僚の先生は、次の言葉を教室に掲示されていました。

「努力した者が全て報われるとは限らん。」

しかし、成功した者は皆すべからく努力しておる！！（鴨川会長）」

『はじめの一步（ボクシングを題材とした漫画）』より

教室へ授業に行くたびに、その言葉を読んでいた。ほとんどのアスリートの方々は、インタビューで、挫折とそこからの再起を話されています。『自分に「克つ」事が他人に「勝つ」事に繋がっていく』ということ、子どもたちの脳裏に残したいですね。

2021年度高時小学校秋季大運動会スローガン

立ち上がれ つかみとれ 勝利への道

全児童の応募作品の中から、4, 5, 6年生児童の投票により、4年生児童の作品が今年のスローガンに選ばれました。

10月



- 4日（月）委員会
- 6日（水）運動会予行・読み聞かせ
- 8日（金）運動会前日準備
- 9日（土）運動会（雨天順延）8:30～11:30
- 11日（月）振替休業（運動会）
- 14日（木）6年学びの実験室
- 15日（金）5, 6年茶道体験
- 19日（火）就学時健診13:30～
- 20日（水）6年修学旅行（奈良）
- 21日（木）6年修学旅行（奈良）
- 22日（金）5, 6年My茶碗制作
- 23日（土）PTA親子登山
- 25日（月）振替休業（登山）
- 27日（水）5年校外学習（愛知方面）
- 29日（木）1～4年校外学習
- 1, 2年：ヤマミュージアム、長浜図書館
- 3, 4年：県立琵琶湖博物館

★5年生のフローティングスクールは、11月16日（火）に延期することになりました。
★行事については、新型コロナウイルス感染症により、内容の変更、延期、中止等になる場合があります。ご理解をお願いします。

<避難訓練>

9月8日（水）、2時間目終了時より避難訓練を行いました。今年二回目の避難訓練で、今回は地震発生後に火の手が上がったとの想定での訓練でした。避難時の課題がいくつか見つかりましたので、改善していきたいと思います。

予定では消防署の協力を得て「煙体験」をする予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため実施することができませんでした。訓練後の講評の中で、子どもたちに煙の怖さを話した

のですが、下の学年になるほど理解が不十分でしたので、今後機会を見つけて「煙体験」を実施し、実体験から学ばせたいと思います。



<高時小のひとコマ>

各教室の授業の様子を見て回っている時に、ふと中庭を見ると、虫とり網を手にして走っている1年生の姿が目にとまりました。チョウチョ、トンボ、バッタを追いかけていたのです。それからしばらくその様子に見入ってしまいました。コロナウィルス感染予防でピリピリし続けている私にとっては、本当に心安まるワンシーンでした。自然豊かな高時小学校ならではの光景に、本当に心が癒やされました。一日も早くコロナウィルス感染が下火になり、子どもたちらしい毎日が戻ってくることを祈るばかりです。



<5年稲刈り>

<朝の短距離練習>



<保護者の皆様へ>

コロナ感染のために、いつ学級・学校休業になるかわからないという状況が続いています。昨年の学校休業は「感染を予防するための休業」であり、現在の休業は「感染が起これば、これ以上広げないための休業」です。従いまして今年は、休業中に職員が家庭に課題を届けに行ったり、保護者の方に課題を学校に取りに来ていただく事が少し難しい状況になります。そこで、学校ではiPadを活用しての課題の配布・回収の練習をしています。9月中に全学年でiPadを持ち帰り、学校と児童の家庭を結んで朝の会がオンラインでできるかやってみました。保護者の方のお力添えもあり、無事つながることができました。

今後もいろいろなことにチャレンジしていきますので、ご協力を宜しくお願いします。

